

まなびあい

第3号 令和6年1月31日（水）三芳小学校CS事務局

令和5年12月12日（火）、三芳小学校会議室にて、第3回学校運営協議会を開催しました。第3回協議会では、以下の内容について話し合いました。

内容

- (1) 2学期の行事報告と今後の予定について
- (2) 懇談会の在り方について
- (3) 学校運営上の諸課題について
- (4) 教室訪問
- (5) 給食試食会



▲ 教室訪問
体育の様子も参観しました。



(1) 2学期の行事報告と今後の予定について

2学期の行事報告と今後の予定について、スライドを用いて事務局より説明し、行事の開催方法や、教育効果の向上について話し合いました。

2学期の主な行事

全校実施

- ・三芳サンバ ・ わいわい集会 ・ 校内音楽会
- ・ソーシャルスキルトレーニング

各学年実施

- ・1年 遠足 智光山動物公園
- ・2年 遠足 子ども動物自然公園 ・ 町たんけん
- ・3年 JFAサッカープログラム・農家見学・消防署見学
- ・4年 藍染体験 ・ 環境教育（大東ガス）
社会科見学（環境センター）
- ・5年 林間学校
- ・6年 町内音楽会 ・ 修学旅行
- ・5・6年 連合運動会 ・ 人権教育講演会



3学期の主な行事

全校実施

- ・ 学校公開 ・ 避難訓練 ・ 6年生を送る会

各学年実施

- ・ 2年・4年 ハンドボール体験
- ・ 4年 社会科見学 ・ 消費者教育
- ・ 6年 薬物乱用防止教室
- ・ 4～6年 平井信行様 講演会



委員の皆様より

※ → は学校より回答

- ・ 校内音楽会について、6年生のみ学級単位での発表だが、意図は保護者に伝えているのか。
→ 今まで明確には伝えていなかった。次回からはまた改めて説明する。
- ・ 学年単位の発表の後では、学級単位はボリュームが小さく聞こえて寂しく感じる。
→ 町内音楽会に向けて6年生は学級単位の発表になっていたが、児童数の減少により、来年度は町内音楽会でも学年単位での発表が可能になる見込みである。
- ・ 学級単位での発表は、保護者としては児童一人一人が分かりやすく良いと思う。全学年学級単位で発表しても良いのではないかと。また、6年生だけ学級単位というのも、最高学年の違いをアピールできて良いと思う。
→ 全学年を学級単位の発表にすると、あまりにも時間がかかる。また、教員によって音楽の得手不得手があるため、すべてを学級単位にすることは難しい。
- ・ 今回の音楽会については、保護者席のくじ引きや優先席を導入した。スムーズに進行したが、中には決まりを守ることができない方もいて、難しさを感じた。
- ・ ソーシャルスキルトレーニングについて、月に一度という頻度は十分ではないが、行う意味はある。回数が少ない分、より教員の役割が重要になる。トレーニングを授業に活かしていくことが大事。
- ・ ビオトープを活用することそのものが目的にならないように注意したい。ビオトープを活用することで環境に対する意識を高め、持続可能な社会について、児童の鋭敏なセンスを育むことが目的だと思う。
- ・ 地域の方がビオトープに貢献してくださっているとのことだが、活動についてのフィードバックはどのくらいしているのか。知らせることも感謝の一つではないか。
- ・ 宣伝が行き届いたのか、ここ数回はたくさんの方がビオトープ活動の支援に来てくださっている。ビオトープに関わることで、保護者の方が自然を守る活動について理解を深められているようにも思う。少しずつ結果が出てきているのではないかと。
- ・ ビオトープを通して、子供だけでなく親も学べるのが良い。ぜひ親子での取り組みを増やしてほしい。



(2) 懇談会の在り方について

保護者を対象に行った懇談会アンケートの結果を事務局より説明し、学校における今後の懇談会の在り方について話し合いました。

懇談会アンケート結果より（抜粋）

- 2学期末の授業参観及び懇談会のどちらにも参加した方は約40%に留まり、授業参観のみが約40%、どちらも不参加が約20%であった。
- 懇談会に参加する目的として、「子供の学校生活の様子を知りたい」が圧倒的に多く、次いで「担任との親睦を深めたい」が多かった。
- 懇談会に参加しない理由としては、「仕事で都合がつかないから」が最も多く、次いで「懇談会資料を読めばすむから」が多かった。
- 多くの方が仕事を休んだり、子供の面倒を他の人に頼んだり、何らかの調整をしたうえで懇談会に出席している。
- 懇談会に出席してよかったと思うことについては、「子供の学校生活の様子がわかった」が最も多く、次いで「担任の考えがわかった」という回答が多かった。また、「保護者同士で情報交換ができた」という回答も目立った。
- 保護者が求める懇談会について、「画像、動画による子供の様子の紹介」が最も多かった。
- 懇談会が必要かという問いに対し、「そう思う」「ややそう思う」の回答が70%を超えた。今後の実施の希望については、「従来通りの形で数を減らす」という意見が42%と最も多かったが、「資料配付のみで良い」が約39%、「従来通りの実施を希望する」が約27%となり、意見が割れた。

委員の皆様より

- ・現代において、保護者の連携はSNS等で簡単に取れてしまうため、学校を連携の場にする必要が無い。保護者が学校に来るのは、子供の様子や担任のことが知りたいという理由からだと思う。懇談会に出席する必要性が無くなってしまっている。
- ・一方的に話を聞くだけの懇談会であれば、資料を見れば事足りてしまう。懇談会の内容に工夫が必要。
- ・アンケートが保護者向けのものだけなので、教職員がどう思っているのかわかりたい。
- ・保育園では、元々4月に一度だけ懇談会を行っていたが、最初に目標を伝えても、どう成長したかを話す場がない。そこで、1月～2月にもう一度実施することにした。



(3) 学校運営上の諸課題について

以下の内容について話し合いました。

○令和6年度からの水泳授業委託について

- ・児童の学習に支障が出ないようにするには、時程等に課題がある。

○児童の家庭環境について

○学校行事における保護者の車での来校について

- ・校庭の駐車場としての開放、集会所や公民館への依頼、事前申込等の方法について検討した。
- ・マナー違反による近隣施設とのトラブル、校庭が使用できない雨の日等、課題が多い。
- ・交通安全協会を通しての、警察への事前依頼や区長会との連携について検討した。

○地域（公民館等）と学校の連携について

- ・行事を共催することはできないか。
- ・公民館を母体として、学校応援団等の取組みに繋がられないか。

○令和6年度学校運営協議会委員について

- ・PTA、見守り隊、民生委員、児童委員、公民館、児童館等、様々な立場、年代の人に依頼したい。

教室訪問・給食試食会

会議と合わせて、教室訪問・給食試食会を行いました。委員の皆様には授業の様子をご覧いただいた後、三芳町の給食をご試食いただきました。

12月12日 献立

- ・ごはん
- ・牛乳
- ・シェルマカロニと野菜のスープ
- ・チキンナゲットのケチャップソースかけ
- ・ガーリック里芋ベーコン

